

静岡市の観光政策

第3次静岡市総合計画【① 観光・交流分野】※全10分野

国内外から多くの人々が訪れ、活発な交流が行われるまちを実現します

政策

施策

1 静岡のブランド力ある地域資源を活用した観光を推進します

観光レクリエーション客数
※市内の観光地、観光交流施設、交流イベント入込客数の合計
現状値：24,946千人(2015-17平均)
目標値：25,694千人(2022)

2 国内外からの誘客と交流を推進します

市内宿泊者数
現状値：1,763千人(2015-17平均)
目標値：2,027千人(2022)

3 来訪者が再び訪れたいと思う受入態勢づくりを推進します

ぜひまた訪れたいと思う来訪者の割合
現状値：53.9%(2018)
目標値：59.9%(2022)

4 まちなかの魅力向上により賑わい創出を推進します

①静岡地区：歩行者通行量
②清水地区：観光客数
※静岡市中心市街地活性化基本計画指標
現状値：①6,520人 ②675万人(2017)
目標値：①7,123人 ②686万人(2022)

1 模型の世界首都・静岡を活かした魅力づくり

2 世界に認められた地域資源のみがきあげ

3 徳川家康公をはじめとした歴史に触れ親しむ観光振興

4 お茶、しずまえブランドなど食の魅力のみがきあげ

5 オクシズの魅力を活かす交流促進

6 スポーツを通じた魅力づくりの推進

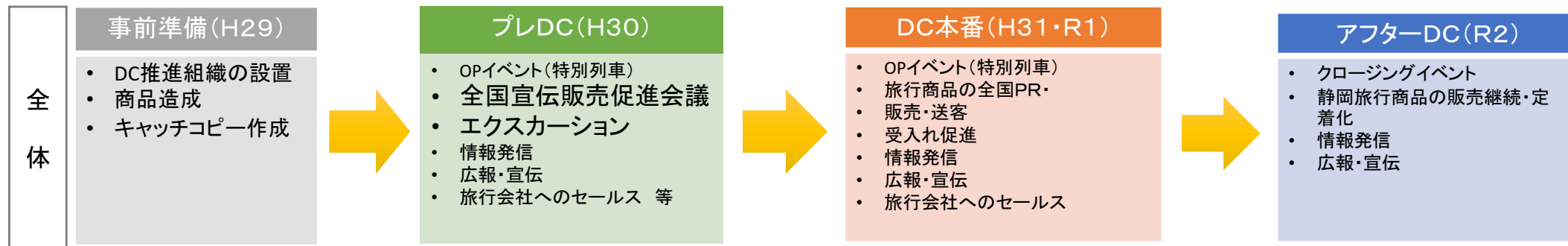
「歴史に触れ親しむ観光振興」の観光・国際交流課事業

- 東海道歴史街道二峠六宿まち歩き観光の推進
- 静岡デスティネーションキャンペーン
- 駿府浪漫バス

概要

JR6社、旅行会社、地方自治体・観光関係団体等が協力して実施する国内最大級の大型観光キャンペーンであり、開催地について集中的なPRを期間限定(4~6月)で実施し、全国からの送客を図り、地域を活性化させることを目的に開催される。平成28年度にオール静岡県でエントリー申請を行い、開催が決定した。

スケジュール



静岡DCについて

静岡県内5エリアにおいて、「アッパレしずおか元気旅」をキャッチフレーズに6つのテーマによる観光企画・商品を紹介。



- 伊豆エリア
- 富士山エリア
- **するがエリア**
- 中東遠エリア
- 浜松・浜名湖エリア



するがエリアにおけるH31・R1静岡市の取組み

DC開催を契機として観光商品の継続と定着化に向け広く宣伝を行う。

新規企画



浅間神社で
大拝殿と本殿特別拝観

普段は立ち入ることのできない大拝殿や本殿の参拝を説明をしながら実施。

期 間 : ①4/27~5/6
②4/14.20.21 5/11.19.25.26
6/1.8.16.22.23
時 間 : ①13:00~ 14:00~ 15:00~
②15:00~
定 員 : 100人まで 参加費 : 1,500円

継続



今川家の菩提寺臨濟寺で
坐禅・写経体験

通常1年のうち2日しか公開しない臨濟寺で、特別公開による観覧・写経・坐禅体験を実施。※夜間はライトアップ実施
期 間 : 5/1~4・25~28
時 間 : ①14:00~15:30 ②18:30~20:00
定 員 : ①・② 30人まで
参加費 : 2,000円

継続



夜間特別拝観
「天下泰平の竹あかり」

優雅な竹灯籠と境内のライトアップ、雅な音楽による幻想的な雰囲気の中で参拝を楽しめる企画。

期 間 : ①東照宮博物館特別展
4/1~6/30
②夜間特別拝観4/27~6/30
(土日祝のみ)
参加費 : 当日券・前売券の販売あり。

1. 駿府浪漫バスとは

【沿革】

静岡葵博の開催を契機に、静岡中心市街地における観光客の回遊性向上と賑わい創出を目的に、平成12年4月より運行。当初は、一般公募により愛称を付けたボンネット型レトロバス3台を使用し、駿府城公園、浅間神社ほか17か所に停留所を設けた7kmのコースで運行をスタートした。「駿府浪漫バス」という総称も、当時公募により決定したものである。運行開始から20年目となる本年度まで所要の変更を行い、現在は次のような形態で運行している。

【運行形態】

業務形態	自主運行バス（観光路線）
運行事業者	しずてつジャストライン株式会社
料金形態	1回乗車あたり 大人 200円／小人100円
運行ルート等	別添チラシを参照
車両	事業者所有小型車両2台（右図参照）



バス車両



今川さんフロントマスク

≪令和元年度運行実態≫（R1.8月末現在）

時間帯	JR静岡駅 10時00分発～16時00分発	
利用者数	12,348人（1便あたり9.1人）	
便数	平日 7本（JR静岡駅 00分発）	★ 8月末まで運行便数 1,365便
	土日祝 13本（JR静岡駅 00分、30分発）	
距離	7.9km（土日祝日ルートは7.6km）	★ 8月末まで運行距離 10,592.4km
経費	※年間契約額：20,629,080円	
	8,595,450円（R1年度契約額 8月分まで）	
	2,315,387円（R1年度収入額 8月分まで）	
	6,280,063円（R1年度支払額 8月分まで）	1人あたり経費 509円

【令和元年度からの具体の変更点】

1 運行ルートの変更

JR静岡駅→新静岡→(伝馬町通り)華陽院→(つつじ通り)→(北街道)→(市道 駿府城鷹匠町線)→市民文化会館→東御門→ひつじさる櫓→中央体育館前→アイセル21→(長谷通り)長谷通り→静岡高校入口→(麻機街道)浅間神社→赤鳥居→(浅間通り)浅間通り二番街→浅間通り→(井川湖御幸線)→(藤枝静岡線)→中町→

<平日> (呉服町通り) 呉服町一丁目→呉服町二丁目
<土日祝> 本通三丁目→(昭和通り) 七間町→紺屋町

→(江川町通り) 御幸町→(井川湖御幸線) JR静岡駅前

1周 50分~55分



JR静岡駅→新静岡→(北街道)市民文化会館入口→(市道 駿府城鷹匠町線)→東御門→ひつじさる櫓→中央体育館前→アイセル21→(長谷通り)→城東福祉エリア→(市道 太田町大岩線)西千代田→岩成不動→大岩一丁目→(麻機街道)臨濟寺前→大岩本町(富春院)→丸山町→浅間神社→赤鳥居浅間神社入口→(浅間通り)浅間通り二番街→浅間通り→(井川湖御幸線)→

<平日> (藤枝静岡線)→中町→(呉服町通り) 呉服町一丁目→呉服町二丁目→御幸町→(井川湖御幸線)

<土日祝> 中町→県庁・静岡市役所葵区役所→

→JR静岡駅前

1周 55分~57分



2 運賃設定の変更

一乗車あたり
大人(中学生以上) 100円
小人(小学生) 50円

一乗車あたり
大人(中学生以上) 200円
小人(小学生) 100円

※ただし、
ICカード利用の場合
大人 190円
小人 100円

3 使用車両の変更

レトロ調バス車両



葵小町号



竹千代号



家康公号

事業者所有の小型車両に
今川義元公生誕五百年祭事業
関連のフロントマスクを設置

